



鞆の浦学園だより



No.9
2020年(令和2年)7月28日

自分のいのちや生活を守る新たなルールづくり「幸せの道」

6月に学校が再開してちょうど2か月が過ぎようとしています。例年ならば、すでに梅雨も明け夏休みに入っている時期です。今週は、個人懇談・三者懇談があります。懇談はこれまでの学校生活を振り返り、やる気と元気を持って夏休みを迎えるために行うものです。

ところで、学校だよりNo.8に「頭から“けむり”が出るくらい考える!・・・」というタイトルを付けました。先日、来校者が校長室に置いてある学校だよりを見つけられ、「面白いタイトルですね。もらっていいですか?」と言われました。このタイトルに関わることをもう一つ紹介します。

本校では、児童会・生徒会にあたる組織を「学園会」と呼んでいます。これは子ども達が考え名付けた名称です。6月の学校再開にあたり、「学園会」では、この学園をどのような学校にしたいか協議を重ねて「幸せの道」を作成しました。これは現在、多目的ホールや校内に掲示されています。

「幸せの道」には、「三度目の休業をさせない!あたり前に手洗い、うがい」と書かれ、さらに次の4点が示されています。「掃除」、「学習」、「心の健康」、「あいさつ」です。これをもとに話し合い、例えば掃除について学級でルールをつくり取組を進めている学級があります。

「幸せの道」を作成するため、学園会の子ども達は、頭から“けむり”が出るくらい何度も協議を重ねたようです。しっかり考えることを通して、生活する力も付いていきます。こうしたコロナの時代だからこそ、これまで当たり前に行ってきたことを見直す絶好の機会です。学園会のメンバーが作成した「幸せの道」は、自分達のいのちや生活を守る新たなルールづくりです。



学園会メンバーが協議を重ねて作った「幸せの道」

強い思いが実を結ぶ ~七夕飾りに願いを託して~

男子バスケットボール部発足!初戦に臨む!!

コロナウイルス感染状況により開催が心配されていた秋季大会ですが、感染症対策に注意を払いながら、無事開催されました。25日(土)・26日(日)には、卓球部とバスケットボール部の試合が行われました。9年生にとっては最後の試合ということもあり、感慨深いものになったのではないのでしょうか。また、今年度新たに発足した男子バスケットボール部の生徒も緊張した面持ちで初戦に臨んでいました。今年の七夕飾りに「男子バスケットボール部をつくりたい。」と願いを託してから1年。新しい部活動を発足させるまでには、様々な困難もあったようです。しかし、どうすればいいかを自分達で考えて行動を起こしたことに大きな意味があったと感じます。自分達に必要なものは、自分達でつくるというこの経験が、様々な場面で広がっていくことを願っています。



卓球部(個人戦)
9年桑田君、ベスト8入り!



女子バスケットボール部
9年生の活躍が光る!!



男子バスケットボール部
7・8年の8人でスタート!!

「鞆の浦わかめラーメン」販売~鞆の美味しいわかめを味わって!~

前期課程・後期課程の特別支援学級合同で、昨年度から取り組んでいる「TOMOの磯わくわくプロジェクト」。規模を縮小して2月に完成させた「鞆の浦わかめラーメン」の販売を行うことになりました。子どもたちの活動を支えてくださった方々へ心より感謝申し上げます!



販売に向けて作戦会議中!



当選券やお客さんへのプレゼント工夫を凝らして作りました!

倉田社長さんの協力で完成したチラシ!

